



聶耳記念広場の美化保存を



聶耳記念広場の清掃ボランティアに参加した皆さん(3月19日 鶴沼海岸)

前号でもお知らせしましたが、藤沢市と昆明市の友好提携の絆となった中国国歌の作曲者・聶耳先生を偲ぶ聶耳記念広場の美化保存を図るため、毎月第3日曜日に清掃ボランティア活動を行うこととしました。このため藤沢市の「美化ネットふじさわ」に正式に団体登録し、担当課から清掃用具などを貸与されました。

第1回となる3月19日は、午前10時から聶耳記念碑保存会の渡辺会長をはじめ湘南日中会員、藤沢市人権男女共同平和国際課職員など14人が参加し、晴天の清々しい潮風を受けながら、ゴミ、ペットボトル、カンなどを収集し清掃に励みました。また第2回は4月16日(右の写真)に11人が参加し、暖かい日差しの中汗をかきながら行いました。

聶耳記念碑にはこれから夏に向けて多くの市民や観光客が訪れることと思います。7月17



日には碑前祭も予定され、今回は中国大使館のみならず、コロナ禍でしばらく交流ができなかった昆明市代表团や彩雲基金日本語スピーチコンテスト優勝の学生たちの来藤も実現されそうです。日中友好平和のシンボルでもあるこの聶耳記念広場を美化保存していくことは、湘南日中としても重要な取り組みだと思います。次回は**5月21日午前10時から**予定していますので、より多くの会員のご参加をお願いいたします。

23年度総会のお知らせ

2023年度湘南日本中国友好協会総会を次のとおり開催いたします。総会と講演会の会場は藤沢市役所5階の市民利用会議室2となります(市民会館ではありません)。

① 総会 6月18日(日)午後2時～3時

② 講演会 // 午後3時～4時30分

テーマ 「中国最新見聞録」

講師 朱建栄氏(東洋学園大学教授)

③ 懇親会 午後5時～

さいか屋藤沢8階「煌蘭」 会費6千円

(事前申込でお願いいたします)

総会と講演会の終了後、「煌蘭」に移動して懇親会を行います。詳しくは会員あての「湘南日本中国友好協会総会のご案内」をご覧ください。

会員各位におかれましては、奮ってご参加のほどお願いいたします。

年会費の一部改正について

年会費について従来の日本人・外国人の区分を廃止し、一律で年5千円とする「湘南日本中国友好協会の会費等に関する規程」が3月18日の役員会において決定されました。2023年度から適用いたしますのでご承知おきください。なお学生など無収入の会員については、引き続き年額3千円に据え置きといたします。

県日中関係の記念事業

今年度は神奈川県日中として、神奈川県・遼寧省の友好提携40周年と日中平和友好条約締結45周年を迎えることから、多くの記念事業を計画しています。県日中友好フェスタ(8月)、日中友好都市交流シンポジウム(9月)、高校生訪中団の派遣及び遼寧省での高校生日本語スピーチコンテスト開催(10月)など青少年交流事業にも重点をおいた取り組みをすすめます(詳細は「日中友好の輪」5月号をご覧ください)。

湘南日中も県日中の一員として記念事業に積極的に協力していきます。

日本語スピーチコンテストの開催



4月22日(土)、昆明市西山区の雲南民族博物館ホールを会場に第13回彩雲基金日本語スピーチコンテスト(主催:雲南翻訳者協会日本語分会、共催:湘南日中、昆明藤沢友誼館)が開催されました。昨年は大学キャンパス内でのコロナ感染拡大によりビデオによる命題スピーチのみの審査となりましたが、今回は10大学(雲南大学、雲南師範大学、雲南大学滇池学院、麗江文化旅游学院、昆明文理学院、雲南民族大学、雲南旅游職業学院、雲南經濟管理学院、昆明学院、雲南財經大学)からそれぞれ選抜された20人が一堂に会し、命題スピーチ(テーマ:「私の発見」「光」)と即興スピーチによる熱い戦いを繰り広げました。また出場校も出場者もこれまでのコンテストで最多となりました。

今回のコンテストについては中国渡航環境が依然厳しいなかで湘南日中として現地参加はできませんでしたが、4月29日(土)にコンテストのビデオ上映会を開催し、武田副会長による審査を行いました。近日中に審査結果が発表され、5月13日に授賞式が予定されています。

なお優勝及び準優勝の学生の日本研修旅行については7月を予定しています。

事務局から 会員の松尾さんから「湘南日中友好協会」、「熱烈歓迎昆明市代表团」などの横断幕を寄付していただきました。藤沢市の花「藤」と昆明市の花「椿」をあしらった素敵なデザインのものでした。この場を借りてお礼申し上げますとともに、今後様々なイベントで活用していきたいと思っております。(上野)